



「高瀬舟」

倉敷市立船穂小学校 校長だより

令和7年9月1日 No. 92

たのしいたのしい学校にするために！

元気と勇気で たのしくする



benkyou ya seikatsu no naka de

？を見つける

はてな
ぎもん

へんだな？
ふしぎだな？
どうしてかな？

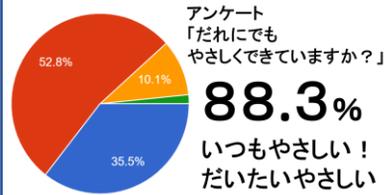
？をかいつ する

はてな
ぎもん

じぶんので。
ともだちといっしょに。



校長先生の 見つけた ぎもん



だれにでもやさしい人
10人中やく**9人**
いじわるを言われていない人
10人中やく**4人**

なぜ、こんなにちがうの？
どちらもおなじようにおおくなったら
船穂小学校は
たのしいたのしいところになるのになあ



2学期はじめの校長の話は、テレビ放送でのスライド付きの話でした。「たのしい たのしい学校」にするために、「元気と勇気をもってがんばること」という1学期の話にプラスして、「勉強や生活の中からたくさん『？』を見つけること」「そして『？』をどんどん解決していくこと」を伝えました。疑問を感じ取る力、そしてそれをしっかりと追究していく力を求めています。

校長の疑問も1つ紹介しました。アンケートの結果から矛盾する内容を示しました。自分はだれにでもやさしくできていると感じている子は大体10人中9人います。しかし、自分は友達から意地悪を言われていないと感じている子は10人中4人ほど。6人は意地悪を言われていると感じているんですよ、という話題です。みんなやさしくしようと思っていたら、いじわるを言われる人もいないはずなのに、ということです。このことは、また機会あるときに触れたいと思っています。

めざすは主体的に学びを進める姿です。保護者の皆様、2学期もよろしくお願ひいたします。